4.7 時刻設定

時刻に関して設定できます。［設定］ボタンを押すと、すぐに反映されます。

▼自動時刻合わせ設定

NTP サーバ名	NTP サーバのホスト名または IP アドレスを入力します。この項目を設定すると、設定後または起動後に NTP サーバに接続し、時刻が設定されます。以降、24 時間ごとに NTP サーバに時刻を問い合わせます。

MEMO

NTP サーバへの接続に失敗した場合は、60 分経過後に再度問い合わせます。起動後、最初の接続に失敗した場合のみ、1 分、3 分、5 分、10 分、30 分、60 分、以降 60 分の間隔で再度問い合わせを行います。
通信モジュールや無線 LAN モジュールでネットワークを利用している場合、起動直後は NTP サーバに接続できないことがあります。

▼手動時刻設定

現在時刻	現在設定されている時刻が表示されます。（このページを開いた時点の時刻が表示され、更新されません。）
手動設定	「年 / 月 / 日 時 : 分 : 秒（YYYY/MM/DD hh:mm:ss）」の形式で時刻を入力します。 設定できる範囲は、2010 年 1 月 1 日 0 時 0 分 0 秒（2010/01/01 00:00:00）から 2037 年 12 月 31 日 23 時 59 分 59 秒（2037/12/31 23:59:59）までです。

▼パソコンの時刻から設定

パソコンの時刻から設定	使用している Web ブラウザの JavaScript が ON の場合、パソコンの時刻が表示されます。

重 要

本製品は時刻情報のバックアップにコンデンサを採用しています。そのため、給電されない状態が 5 日間程度（※）続くと、時刻情報がリセットされます。リセットされると時刻情報は「2000/1/1 09:00:00」になります。
また、時刻情報の精度は平均月差± 60 秒（※）です。
※使用状況や環境により異なります。

重 要

現在設定されている時刻より過去の時刻を設定した場合、メイン画面に表示されている時刻が進まない場合があります。この場合、設定された時刻がメイン画面に表示されている時刻になると、進み始めます。また、本体の機能選択画面〈P.31 〉で［終了］ボタンを押してメイン画面を再度表示させると、設定した時刻が表示され、進み始めます。
メイン画面の時刻が進まなくても、時刻は正常に打刻されます。